

様式 9

「富士見市庁舎整備に関する基本方針(案)」に対する意見募集の結果について

令和 4 年 3 月 3 1 日

公共施設マネジメント課

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます

【意見募集の集計結果】

| | | | |
|---|--------|--|-------|
| 1 | 意見募集期間 | 令和 4 年 2 月 1 日（火）から 令和 4 年 2 月 2 8 日（月）まで | |
| 2 | 意見の件数 | 4 7 件 | |
| 3 | 意見提出方法 | ホームページ応募専用フォーム | 1 0 人 |
| | | 郵送 | 1 人 |
| | | ファクシミリ | 1 人 |
| | | 直接持参 | 1 人 |
| 4 | 反映状況 | A 意見を反映し、案を修正したもの | 2 件 |
| | | B 既に案で対応済みのもの | 8 件 |
| | | C 今後の参考とするもの | 3 1 件 |
| | | D その他 | 6 件 |

【募集意見】 (4 7 件)

| No | 意見概要 | 市の考え方 | 反映状況 |
|----|---|--|------|
| 1 | <p>【基本方針（案）全体】</p> <p>この計画は、市民全員の生活に関わることなので、もっと広報活動を行い、多くの意見を集めてほしい。戸田市庁舎の玄関前スロープの勾配がきついため、4 億円の整備費用をかけて取り壊すことになったらしいが、このようなことにならないよう、市民の中に様々な分野の専門家業者がいると思うので、「市民みんなで作る上げる庁舎」にしてもらいたい。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎については、基本方針（案）P10 の 5 つの方針に掲げている庁舎を目指し、当該事業について十分な周知が図られるよう努めるとともに、多くの皆様からご意見をいただきながら事業を推進してまいります。</p> | C |

| | | | |
|---|---|--|---|
| 2 | <p>【基本方針（案）全体】</p> <p>現在、パブリックコメント募集中のデジタルトランスフォーメーション推進計画では、市役所に行かなくても手続きができる・書類を削減する・テレワークを推進する等の案が出されており、庁舎整備の計画と相反しているように思えるが、良い関係で結びついてくれることを願っている。</p> | <p>新庁舎は、社会情勢や将来の変化を考慮したものとするため、デジタルトランスフォーメーションの視点は重要と考えていることから、新庁舎の整備と合わせてICTの積極的な活用やワークスタイルの改革に取り組んでまいります。</p> | B |
| 3 | <p>【基本方針（案）全体】</p> <p>建替え等に合わせて市役所や近隣施設へのアクセスの充実についても検討してもらいたい。</p> | <p>新庁舎へのアクセスの充実については、市内公共交通全体の中で検討する必要があると考えております。</p> <p>そのため、市内公共交通の状況や新庁舎の場所を鑑みて、所管課と連携し、検討してまいります。</p> | C |
| 4 | <p>【基本方針（案）全体】</p> <p>公共施設マネジメント市民ワークショップ参加者としての活動が「再編に関するアンケート」の回答だけだったので、今後機会があれば関わりたい。</p> | <p>市民ワークショップにご参加いただき、ありがとうございました。</p> <p>新庁舎の整備は、公共施設マネジメントの推進の観点を踏まえるとともに、多くの皆様の意見をいただきながら、事業を進めてまいります。</p> <p>そのため、今後も市民の皆様の意見を伺う機会を設けてまいりますので、ご協力をお願いいたします。</p> | D |
| 5 | <p>【基本方針（案）全体】</p> <p>市町村合併が行われないことが明記されていない。</p> | <p>現在、本市において市町村合併の予定はないことから、その旨を記載してはおりません。</p> | D |
| 6 | <p>【P3 現庁舎について（耐震診断の結果（平成30年度））】</p> <p>防災拠点に求められる耐震性能を有していないとの結果であれば、建て替え検討は、妥当と考えられる。</p> | <p>新庁舎の導入機能の一つに防災拠点機能を位置付けているように、新庁舎は、防災拠点に相応しい耐震性を確保した施設として整備したいと考えております。</p> | B |
| 7 | <p>【P5・6 現庁舎の課題（防災拠点としての機能・防災性能の不足、狭あい化）】</p> <p>耐震性不足・浸水被害に対する構造上の問題・業務遂行上の不都合があるとのこと</p> | <p>ご指摘いただいた内容を含め、新庁舎は、現庁舎が抱える課題や将来を見据えた視点を踏まえた上で、「5 新庁舎整備の方針と導入機能」を基に、必要な機</p> | B |

| | | | |
|----|--|--|---|
| | で、改善が望まれると考える。 | 能やスペース、取組を検討してまいります。 | |
| 8 | <p>【P6 現庁舎の課題（庁舎分散化による市民サービスの低下）】</p> <p>他の現庁舎が抱える問題点は写真入りで具体的に示されているが、ここでは現状の配置により、具体的にどのような市民サービスが低下しているのか、また職員の執務上にどのような課題があるのかがあいまいである。</p> <p>具体的にどのような支障があるのか、ある程度、示されるべきと考える。</p> <p>また、あえて分散化を取る自治体もあるので、分散化との利点・欠点との比較はある程度示されるべきと考える。</p> | <p>ご提案の「庁舎分散化による市民サービスの低下」については、生じている課題の概要や施設の配置状況を示しており、他の課題と比較した上で一定の概要はお示しできていると考えております。</p> <p>また、P17において、施設の集約化の今後の方向性を示しておりますが、ご指摘の趣旨を踏まえ、今後、現状や課題、期待できる効果を整理し、お示しした上で、集約化の是非を決定してまいります。</p> | C |
| 9 | <p>【P6 現庁舎の課題（庁舎分散化による市民サービスの低下）】</p> <p>庁舎分散化による市民サービスの低下も分かるが、行政のDX化による市民生活の向上を図ることが前提ではないか。コンパクトシティにはコンパクトなオフィス、コンパクトホールがよいのでは。</p> <p>また、本庁舎・分館・教育委員会は隣接しており連携に大きな課題があるのか。通常、健康増進センターのような保健センター的な施設は独立で設置されていた方がよいと思う。</p> <p>現存する施設の活用とコストの比較も必要ではないか。</p> | <p>新庁舎は、社会情勢や将来の変化を考慮したものとするため、デジタルトランスフォーメーションの視点は重要と考えることから、新庁舎の整備と合わせてICTの積極的な活用やワークスタイルの改革に取り組んでまいります。</p> <p>また、施設の集約化については、市民サービスの向上という観点に加え、公共施設マネジメントの推進を目的に、検討を行う必要があると考えています。</p> <p>ご指摘の趣旨を踏まえ、今後、現状や課題、期待できる効果を整理し、お示しした上で、集約化の是非を決定してまいります。</p> | C |
| 10 | <p>【P6 現庁舎の課題（狭あい化）】</p> <p>保管庫の不足の解消は求められるところだが、庁舎スペース内は効率的にはどうなのだろうか。民間には自動化された倉庫がある。書類はクラウド化すれば必要に応じて引き出せる。</p> <p>あまり物を置かない発想が求められるのでは。</p> | <p>新庁舎は、社会情勢や将来の変化を考慮したものとするため、デジタルトランスフォーメーションの視点は重要と考えることから、新庁舎の整備と合わせてICTの積極的な活用やワークスタイルの改革に取り組んでまいります。</p> <p>そのため、書庫や保管庫の設置</p> | B |

| | | | |
|----|---|--|---|
| | | については、こうした取組を踏まえ、検討してまいります。 | |
| 11 | <p>【P9 庁舎整備の必要性と整備方法】</p> <p>整備の必要性を強調するのはわかりますが Is 値Ⅲ類が安全基準を満たしているのに今回の資料では極めて危険のような印象です。 したがって I 類からⅢ類までの耐震安全性の内容を示してほしい。</p> | <p>ご指摘の趣旨を踏まえ、P8 に参考として耐震安全性の分類についての説明を追記します。</p> <p>なお、市役所本庁舎は、災害対策本部の設置場所となっていることから、防災拠点として機能することが求められます。</p> <p>そのため、現庁舎の耐震性については課題と考えており、Is 値は、安全性の分類 I 類相当の 0.9 以上が望ましいと考えています。</p> | A |
| 12 | <p>【P10 新庁舎整備の方針と導入機能（市民サービス機能）】</p> <p>建物全てに関してバリアフリーを大前提に設計してほしい。 トイレ、エレベーター、駐車場（位置も含む）、通路幅など、車いす、ベビーカー等を使用している方が快適に移動したりできるものにしなければならないと思う。</p> | <p>P10 の市民サービス機能の説明にあるように、新庁舎は、バリアフリー環境の整備を含めたユニバーサルデザインの視点を取り入れることを検討してまいります。</p> | B |
| 13 | <p>【P10 新庁舎整備の方針と導入機能（市民サービス機能）】</p> <p>プライバシーに十分配慮したスペース・配置をお願いしたい。 仮に今、相談ごとがあるとして、周囲がとても気になるため、現在のスペースでは話せないと思っている。 また、個人情報等に絡む内容の会議に出席の際にも廊下や近隣の部屋に声がもれていないか心配になることがある。</p> | <p>P10 の市民サービス機能にあるように、新庁舎は、社会のデジタル化を見据えた上で、新たな時代に相応しい窓口や相談ブースなど、必要な機能やスペースを整備します。</p> | B |
| 14 | <p>【P11・13 新庁舎整備の方針と導入機能（交流・連携機能、その他機能）】</p> <p>オープンスペースを設けてほしい。市の情報拠点としてイベントや展示に利用する。 また、災害や緊急時に即対応できる場所は必要かと思う。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、P11 の交流・連携機能として、具体的なスペースや取組を検討するとともに、フェーズフリーの視点を取り入れ、P13 のその他機能としての具体的なスペースについて、検討してまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|---|--|---|
| 15 | <p>【P11・12 新庁舎整備の方針と導入機能（行政執務機能、セキュリティ機能）】</p> <p>書類等の収納スペースを十分に確保してほしい。</p> <p>保存書類が万一、盗難や紛失となったら問題となる。また、職員の机にも多くの書類が置かれているが、地震関係の報道で市役所やTV局内の書類が散乱している様子を目にする度に重要性を感じている。</p> <p>個人情報保護等の観点から、机の上などではできるだけ書類を置いたままにならないようにした方がよいと思う。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、P11の行政執務機能やP12のセキュリティ機能における具体的なスペースや取組を検討してまいります。</p> | B |
| 16 | <p>【P11 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能）】</p> <p>新本庁舎は、大災害発生時の対策本部機能強化策として、電力会社からの送電が止まった場合に、自力で電力確保設備の強化が、必須であり、本庁舎建て替えとは別であろうが、清潔な水道水供給のために、浄水場機能の設備強化も、いつでも、決して忘れてはならない重要課題であると考えます。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎は、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を検討してまいります。</p> | C |
| 17 | <p>【P11 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能）】</p> <p>浸水被害が想定される現庁舎敷地で建設する場合、災害対策として、以下のことを検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3階を市庁舎の入口として、スロープと動く歩道（エスカレータ）と車寄せの整備 ・水陸両用車を配備し、かつ消防署の指揮機能に移せるようにする ・1～2階は、商業施設や市民向け会議室やホールとする | <p>現庁舎敷地は、浸水想定区域内にあることから、新庁舎を建設する場合は、必要な防災上の対策を講じる必要があると考えております。</p> <p>また、ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎は、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を検討してまいります。</p> | C |
| 18 | <p>【P11 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能）】</p> <p>災害時のBCPとして、以下のことを検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源の上層階の設置（計画済み）と燃料の確保（一週間程度） | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎は、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を検討してまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|--|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・市内全域をカバーする携帯電話基地局の設置と非常用電力の供給（携帯キャリアの基地局は 3.11 以降、電源の容量を拡大したが 24 時間程度の容量しかないため） ・電話、インターネットは、無線での通信経路を確保する | | |
| 19 | <p>【P11 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能）】</p> <p>災害時にも心配することなく使用・利用できる施設とすることを第一に優先してほしい。地震や大雨の際に災害拠点となり、また、その後も通常の業務を滞りなく行う場所なので重要なことだと思う。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎は、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を検討してまいります。</p> | C |
| 20 | <p>【P11 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能）】</p> <p>耐震性の確保や浸水対策は当然として浸水想定区域である現在の本庁舎の場所に防災拠点機能を集中させることによるリスクは脅威である。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎は、建設場所の特性を踏まえた上で、防災拠点として必要な対策を検討してまいります。</p> | C |
| 21 | <p>【P11・12 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能、環境配慮機能）】</p> <p>事業継続（BCP）や有事の際の市民受入の可能性などの観点から、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用に合わせて、あらゆる災害時に対応が可能な自立分散型電源や蓄電池の導入等によるレジリエンスの強化を図るべきである。</p> <p>また、災害時のリスク低減のため、ひとつのエネルギー源に頼らない、エネルギーのベストミックス（エネルギー源の多様化）やエネルギー融通を図ることが必要である。</p> <p><具体的取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガスコージェネレーション、ガスエンジンなどの自立分散電源の導入検討 ・災害時自立運転型 GHP の導入検討 ・災害時に強い中圧ガス導管の導入検討 ・災害時の EV 利用のための急速充電器の設置、及び EV 内電気を災害時等に自家使用するための V2H の導入検討 | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能として、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用を検討するに当たっては、防災面をはじめ、経済性など、総合的な視点から検討してまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・商用電力、再生可能エネルギー、ガスコージェネレーションといった複数のエネルギー供給源を持つことにより、レジリエンスの強化を図ることが必要 ・新庁舎のみならず、隣接施設である図書館や体育館、市民会館の間での、電力融通をはじめとしたエネルギー融通を検討 | | |
| 22 | <p>【P11・12 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能、環境配慮機能）】</p> <p><太陽光発電及び蓄電池の設置> 再生可能エネルギーの活用と記載があるため太陽光発電の設置はされると思う。太陽光発電の設置に伴い、蓄電池の設置も検討してほしい。 防災拠点としての機能強化と平時は蓄電池の電気を有効活用できるため電気料金の削減も見込めると考える。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能として、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用を検討するに当たっては、防災面をはじめ、経済性など、総合的な視点から検討してまいります。</p> | C |
| 23 | <p>【P11・12 新庁舎整備の方針と導入機能（防災拠点機能、環境配慮機能）】</p> <p><利用エネルギーの分散化> 電力、都市ガスがメインエネルギーになるかと思うが、災害時の強靱性向上を考えた場合にはプロパンガスもメインエネルギーの候補に挙げていただきたい。非常用発電機の選定においても灯油などを別途備蓄するより、常時利用のプロパンの方が利便性がよいと考える。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能として、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用を検討するに当たっては、防災面をはじめ、経済性など、総合的な視点から検討してまいります。</p> | C |
| 24 | <p>【P12 新庁舎整備の方針と導入機能（環境配慮機能）】</p> <p><太陽光発電設置個所の検討> 階数も未定とは思いますが、浸水対策などで設備を屋上に設置した場合には太陽光発電の設置スペースが十分でない可能性も考えられる。大規模な電力使用量をカバーできる太陽光発電として、カーポートのようなイメージで設置するなど設置箇所・方法も検討してほしい。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能として、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用を検討してまいります。</p> | C |
| 25 | <p>【P12 新庁舎整備の方針と導入機能（環境配慮機能）】</p> <p>環境配慮機能は、時代の最重要課題であり、市庁舎は過剰なデザインを排除して省</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能の具体的な取組については、様々な視点から総合的に検討してまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|---|---|---|
| | <p>エネを追求した建物にして社会貢献しなくてはならないと考える。低層建築にして屋根面積を大きくし、大規模な太陽光発電設備を設置すれば、屋根の熱負荷を軽減でき、縦移動を少なくすればユニバーサルデザインにもつながる。</p> <p>また、再生可能エネルギーの活用を目指して計画してほしい。高層建築は防災上も省エネルギー上もライフサイクルコスト上も避けるべきである。</p> | | |
| 26 | <p>【P12 新庁舎整備の方針と導入機能（環境配慮機能）】</p> <p>脱炭素化社会実現に向けてCO2削減が求められている中、市としてこの課題をクリアしていくためには、まずは新庁舎において率先したCO2削減の取組を行っていくことが重要であることから、省エネ設備や再生可能エネルギーの積極的な導入を図るべきである。</p> <p><具体的取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システムをはじめとする創エネ・再エネ設備、PPA事業の導入検討 ・高効率ガス空調設備や高効率照明、自然換気、断熱設備などの、省エネ設備の導入検討 ・CO2削減のためのCO2フリーでんき、カーボンニュートラル都市ガスの導入検討 ・エネルギー消費量ネットゼロを目指したZEB、またはそれらに類する導入の検討 ・市域の電気自動車、急速・普通充電設備の普及促進、カーシェアリング、ソーラーカーポートの導入検討 | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、環境配慮機能として、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの活用を検討してまいります。</p> | C |
| 27 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>集約化の対象に公立保育所や南畑公民館も含めて考えては。</p> <p>八王子市や横浜市（新庁舎）では市役所の庁舎内に保育施設を設けている例がある。市役所近くの公立保育所でも施設の老朽化や、また借地・借家の施設もある。それらを新庁舎に移転することも一つの方向ではないか。議会傍聴などの市役所利用にあたっての一時保育などの効果も期待で</p> | <p>事務室を有し、庁舎の位置づけとなっている施設については、集約化による機能分散の解消により、市民サービスの向上が図られると考えています。</p> <p>また、公共施設マネジメントの推進の観点から、集約化や複合化については、建替え予定時期を考慮することが重要であり、過剰な機能集約は施設規模や事業費の増加</p> | C |

| | | | |
|----|--|--|---|
| | <p>きると思う。 また、新庁舎には会議スペースなどの確保が求められる。それらの一定の市民開放なども考えても、集約化に公民館の機能をこちらに移転させるのも一つの手法と考える。 これを機に出張所の配置についても再編ができるのではないか。</p> | <p>につながります。 こうしたことから、新庁舎における集約化は、P15 に示している対象施設を基本として、今後、検討を進めてまいります。 なお、ご提案の趣旨を踏まえ、公共施設の再編など、公共施設マネジメントの取組については、市内公共施設全体の状況を踏まえた上で、検討を進めてまいります。</p> | |
| 28 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>「ばれっと」の機能も市役所内に移してはどうか。 「ばれっと」の建物はバリアフリー仕様とは思えず、また福祉関係の部署と密接に関わっているので、同じ建物の方が効率的と考える。 その後の「ばれっと」は、児童館と連携して子育て支援活動等の拠点・若者の居場所等として活用することを提案したい。</p> | <p>集約化や複合化については、市民サービス向上の観点だけでなく、公共施設マネジメントの推進の観点から、経営的な視点で検討する必要があると考えています。 そのため、集約化や複合化は、建替え予定時期を考慮することが重要であり、過剰な機能集約は施設規模や事業費の増加につながります。 こうしたことから、新庁舎における集約化は、P15 に示している対象施設を基本として、今後、検討を進めてまいります。 なお、ご提案の趣旨を踏まえ、公共施設の再編など、公共施設マネジメントの取組については、市内公共施設全体の状況を踏まえた上で、検討を進めてまいります。</p> | C |
| 29 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>必要面積の考え方はいろいろあると思うが、市民が持つイメージを考慮されたのだろうか。 また、今後の人口減少とそれに伴う行政機関のありようである。 現庁舎の規模、職員数との比較などを示してほしい。</p> | <p>新庁舎の規模については、現時点で検討できる客観的な方法により算出し、計画基準面積を設定しました。 今後は、執務環境の現状調査を行うなど、必要面積の精査を進めるとともに、P17 で示している変動要因を踏まえた上で、新庁舎の規模を決定したいと考えております。</p> | C |

| | | | |
|----|--|---|---|
| 30 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>ワンストップ化を進め、施設を1箇所集めるより、駅などに出張所を作る方が使う方としては便利だと考える。</p> | <p>新庁舎については、現在庁舎分散化の解消による市民サービスの向上や公共施設マネジメントの推進の観点から、施設の集約化について検討を進める予定です。</p> <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎の整備を契機に、社会情勢の変化に対応した今後の市民サービスのあり方について、検討してまいります。</p> | C |
| 31 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>面積算出において、平成22年に廃止になった基準で計算し面積増加の可能性がある箇所は抑制出来る可能性を見直す方が良いと思う。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、新庁舎の規模については、デジタル化の進展や職員の働き方の変化を考慮した上で、今後、執務環境の現状調査を行うなど、必要面積の精査を進めてまいります。</p> | C |
| 32 | <p>【P15～18 新庁舎の規模】</p> <p>必要面積の変動要因として教育委員会や健康増進センターの集約化が挙げられているが、その必要はないのではないか。</p> <p>市役所分館を交流・連携スペースとして活用すれば、規模を11,000㎡程度に縮小でき、10億円の経費削減ができると考える。</p> | <p>新庁舎については、現在庁舎分散化の解消による市民サービスの向上や公共施設マネジメントの推進の観点から、施設の集約化について検討を進める予定です。</p> <p>今後は、執務環境の現状調査を行うなど、必要面積の精査を進めるとともに、P17で示している変動要因を踏まえた上で、新庁舎の規模を決定したいと考えております。</p> | C |
| 33 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>P10の方針3「安全で安心な庁舎」から、浸水地域に防災発信の拠点となる重要機関があるというのは安全面から適さないと考えるため、高台の駅の近く等が新庁舎の候補地として適していると考えます。</p> <p>安全を費用が高いからと妥協することがあってはいけないと思うため、買い取り等補償金額が発生したとしても、必要な金額だと考える。</p> <p>建設費用だけでなく、諸々の費用を算出した上で、候補地それぞれの全体の金額を提示し、市民の負担額が1人当たりどうなるのかという数字、期間を示されないと比較検討ができない。広く市民への提示をお願いしたい。</p> | <p>現庁舎敷地に新庁舎を建設する場合は、浸水想定区域内であることを踏まえ、必要な防災上の対策を講じる必要があると考えています。</p> <p>そのため、今後、新庁舎建設基本計画の策定や基本設計を行う中で、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を十分に検討してまいります。</p> <p>また、現段階で総事業費を算出することは難しいため、ご提案の金額等をお示しすることはできませんが、候補地の比較検討を行う中で、財政面や土地利用状況を踏まえると、駅周辺に新庁舎を移転することは難しいと</p> | D |

| | | | |
|----|--|---|---|
| | 現状のリスクを伴う候補地1は反対であり、候補地3にしていきたい。 | 考えています。 そのため、新庁舎の場所の方針は、原案のとおりとさせていただきます。 | |
| 34 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>現庁舎敷地は、キラリふじみ、中央図書館などの施設が近くにあり、ららぽーとがあるお蔭でバス便が多い。 そのため、車の運転が困難な高齢者でも、比較的行きやすい場所ではないかと思う。一般市民にとっても、市役所、商業施設、病院（イムス）が一箇所に集まっていれば、一度の外出で用事を済ませることが出来て便利であると考え。 利便性の点では、駅の近くが最適とは思いますが、土地の取得が容易ではないため、現実的ではないと考える。</p> | <p>現庁舎敷地は、市の中心に位置しており、周辺環境を踏まえると利便性や回遊性が高いと考えております。 しかしながら、防災面等の課題もあることから、今後、課題の解消・軽減を図るための対応策について、十分に検討してまいります。</p> | B |
| 35 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>市庁舎を現庁舎敷地で建て替えるとのことだが、最大10mの浸水が想定される場所では、いざというとき防災に関する指揮所としての機能を果たせないことが心配である。 鶴瀬公民館の場所なら、現在の公民館建屋の延べ床面積が2,000平米であるから、地下2階地上12階にすれば十分なスペースが確保できると考える。 また、鶴瀬公民館の場所は1種住居地域になっているので高さ制限はない。日影規制はあるが、南側に寄せて建設するなど工夫できるのではないかと。 駐車場が足りない可能性があるが、隣接する鶴瀬小学校の校庭の地下を駐車場にすることも可能ではないかと。</p> | <p>現庁舎敷地は、浸水想定区域内であり、想定される最大規模の洪水災害による浸水深は3～5mとなっております。 そのため、現庁舎敷地に新庁舎を建設する場合は、こうした状況を踏まえた防災上の対策が必要と考えております。 なお、鶴瀬公民館の場所は、第1種住居地域となるため、延床3,000㎡を超える庁舎を建設することはできません。 また、用途地域を変更し、鶴瀬公民館の場所に移転する場合、周辺に景観や交通、日照、騒音などの問題が生じるおそれがあり、事業に要する期間が長期間となることが想定されます。 こうしたことから、新庁舎の場所は現庁舎敷地を基本とすることとしております。</p> | D |
| 36 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>文化の杜公園に建設する案を検討してほしい。仮庁舎の設置や引越しの重複、市民の不便を考慮すると十分なメリットがあると考え。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、P21で示しているように、周辺土地の活用も視野に入れ、仮庁舎の必要がない方策を十分に検討してまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|--|---|---|
| 37 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>どうせ建替えるのであれば、水害のリスクから高台への移転を望む市民は少なくない。</p> <p>そのことから、鶴瀬公民館など具体的な市有地を示し、面積・コスト面での課題など具体的にいくつかの例を示して市民に分かりやすくすべきと考える。</p> <p>それは民地の買収についても同様であり、具体的な比較検討の数字を可能な範囲で示し、わかりやすくすべきである。</p> | <p>ご指摘のように、具体的な候補地を示すことで、イメージも湧きやすく、わかりやすくなることが期待されます。</p> <p>一方で、現在も利用・運営されている既存施設用地や個人等が所有している民地を具体的な候補地とするためには、一定の理由や根拠が必要であり、様々な誤解を招くおそれもあると考えています。</p> <p>そのため、検討を行う中で、移転する方針となった場合は、具体的な候補地を示した上で、実現性等の精査が必要になると考えますが、新庁舎の場所を検討する中で、高台の市有地、高台の民地に移転することは難しいと判断し、「現庁舎敷地を基本とし、周辺土地の活用も検討する」という方針を示させていただいたことから、候補地は、原案のとおり、現庁舎敷地、高台の市有地、高台の民地の3つとさせていただきます。</p> | D |
| 38 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>3つの候補地とされているがシティゾーンとその周辺まで広げたらよいのでは。仮庁舎が不要になり、現庁舎敷地の活用による賑わいの創出という選択肢があるのではないかと。現庁舎周辺をより活性化させてほしい。</p> | <p>関係法令の規制により、現時点では、シティゾーン内であっても庁舎を移転することは難しいと考えております。</p> <p>そのため、原案のとおり、新庁舎の場所の方針は「現庁舎敷地を基本とし、周辺土地の活用も検討する」とさせていただきますが、ご提案の趣旨を踏まえ、仮庁舎の必要がない方策を十分に検討してまいります。</p> | C |
| 39 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>P21 の(3)新庁舎の場所の方針の6行目から8行目の「市民生活に大きな影響を及ぼす様々な課題」について、更に詳しく聞かせてほしい。市有地としては、市本庁舎を建設し得る大きな面積の候補地が見当たらないということか。本庁舎への来庁車両の流れが、課題となるのか。</p> | <p>P20 の高台の市有地の評価で示しているように、新庁舎を建設できるような広い公共施設用地は学校用地に限られると考えております。</p> <p>しかし、本市の学校用地における現在の用途地域を踏まえると、新庁舎に必要な規模の建物</p> | D |

| | | | |
|----|--|--|---|
| | | を建設することはできません。 こうしたことから、既存の学校用地に移転する場合には、学校の統廃合や用途地域の変更、新庁舎の移転による景観や交通、日照、騒音など、周辺の住環境への影響が想定されると考えております。 | |
| 40 | <p>【P19～22 新庁舎の場所】</p> <p>現在地に新本庁舎建設の場合は、電気・空調その他の機械室や、通信機器が、大災害時に、破損や浸水被害により、機動不全化する事がないよう、強固な対策が必要であり、現在地付近の土地の活用を考えるならば、一つの大庁舎に集中させるのみならず、渡り廊下で繋ぐ、分散型庁舎群の建設を行い、電気・水道・通信網が、どこかの庁舎で不全となっても、他の庁舎で稼働可能であるように建設し、一つの大庁舎で全機能不全となることを避けることが重要であると考えている。</p> | <p>現庁舎敷地に新庁舎を建設する場合は、浸水想定区域内であることを踏まえ、必要な防災上の対策を講じる必要があると考えています。</p> <p>ご提案の趣旨を踏まえ、今後、新庁舎建設基本計画の策定や基本設計を行う中で、災害対策本部機能を強化した防災拠点として、必要な対策を検討してまいります。</p> | C |
| 41 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>コロナ禍が続いて生活が大変な人もいるため、70億円かかる予算を見直すことで、軽減を図り、浮いた予算分を複数年の地方税減税にあてるべきだと思う。</p> | <p>基本方針（案）で示している建設工事費の約70億円は、他自治体の事例を参考に算出した概算です。</p> <p>ご提案の趣旨を踏まえ、市の財政負担の軽減を図るため、今後、事業費の精査を進めてまいります。</p> | C |
| 42 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>財源を市債や基金繰入金、国や県の補助金としているが、市民の負担はどのくらいになるのか概算金額を明示してほしい。関連する周辺工事も計上して費用の全体像を明らかにしてほしい。市の財源が圧迫され、福祉関連の予算が切り捨てられないか心配である。</p> | <p>ご提案の趣旨を踏まえ、市の財政負担の軽減を図るため、今後、事業費を精査していくとともに、適切な財源の確保に努めてまいります。</p> <p>なお、今後策定予定の新庁舎建設基本計画の中で、総事業費の概算を算出するとともに、財源計画についてもお示ししたいと考えており、市の財政負担についても分かりやすい説明に努めてまいります。</p> | C |

| | | | |
|----|---|---|---|
| 43 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>70 億円と概算されているが、これには軟弱地盤、貯水機能の確保など浸水想定区域内という立地条件は加味されているのか。また、昨今の世界的なインフレも気にかかる場所である。</p> <p>市債と基金繰り入れとなっているが、いずれも税金である。</p> <p>市役所周辺開発として、ららぽーと事業成功に続いて今回の事業でさらに富士見市を活性化し発展させてほしい。</p> <p>いま、富士見市の存在価値は上がっており、民間もかなり進出を狙っていると考えられる。この時を逃さず民間を上手く戦略的に使って資金の確保をしてほしい。</p> <p>庁舎建て替えも市民の税金を使わなくて済み、税収も増えるため、市民も納得できる。</p> <p>複合ビルやノックナコンパクト庁舎と、いくつかの民間商業施設誘致で星野市政の大きな足跡をつくってほしい。</p> | <p>新庁舎の場所の方針では、現庁舎敷地を基本とする内容としていることから、概算建設工事費の算出に当たっては、これを踏まえた上で、現庁舎の立地状況と類似性が高いと考えられる他自治体の事例を参考とさせていただきます。</p> <p>ご提案の趣旨を踏まえ、市の財政負担の軽減を図るための一つの方策として、民間の資金の活用も検討してまいります。</p> | C |
| 44 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>富士見市新庁舎整備基金条例が3月議会に提出されている。</p> <p>この基本方針の策定となる時期には、議会の議決の結果もすでに出ているはずであり、そうした最新の状況が反映されるべきと考える。</p> | <p>ご提案のとおり、P23の基金に関する表現については、時点修正させていただきます。</p> | A |
| 45 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>豪華すぎるとの批判を受けるような代物にしないこと。</p> <p>40年くらい前に岡山の倉敷市役所が社会問題となりました。そのような批判を受けるものにはならないようにしていただきたい。</p> <p>デザインや凝った構造とはせず、シンプルで使いやすいものにしてもらいたい。</p> | <p>新庁舎の整備にあわせ、必要な機能や設備、スペースについては、整備する必要があると考えておりますが、市の財政負担の軽減を図るため、ご指摘のような批判を受けることにならないよう努めてまいります。</p> <p>また、今後は、P10で示している5つの方針のバランスを考えながら、事業を推進してまいります。</p> | C |
| 46 | <p>【P23 新庁舎の事業費と財源の考え方】</p> <p>建築にかかる予算以外に、維持管理費についても基本設計段階で明らかにすべきである。</p> | <p>ご提案のように、今後策定を予定している新庁舎建設基本計画の事業費の検討に当たっては、建設時に係る事業費（イニシャルコスト）と合わせて、維持管理費（ラ</p> | C |

| | | | |
|----|---|--|---|
| | <p>新しい設備には現状とは異なるコストがあるのか？財源の圧迫の引き金とならないようにしてもらいたい。</p> | <p>ンニングコスト)の概算も算出したいと考えております。</p> | |
| 47 | <p>【P24 今後の事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の進め方について基本方針が示されていない。 ・事業計画の進め方について誰が基本的設計を行うのかが記載されていない。 ・どのような事業を具体化していくかが記載されていない。 ・どのように業者を決めるのかが記載されていない。 ・どのように細部を決めていくかが記載されていない。 | <p>基本方針(案)については、新庁舎の整備に向け、現時点における市の考え方をまとめたものであり、今後、新庁舎建設基本計画を定める上での基礎となるものです。</p> <p>ご指摘の内容については、基本計画、設計、建設工事と事業を進める中で、段階的にお示しできればと考えておりますので、基本方針(案)については、原案のとおりとさせていただきます。</p> | C |